

校内研究授業「へんしん名人になろう！」

11月18日に校内研究授業を2年3組で行いました。体育の表現リズム遊びの内容で、「へんしん名人になろう！」と題した授業です。

最初に、軽快な音楽に合わせて身体をほぐす動きを始めます。ジャンプしたり手拍子しながら身体を動かしたり、スキップをして動いたり、体育館の中を自由に動き回りながら身体をほぐしていきました。

次に「もうじゅうりに行こうよ」と言いながらの簡単なゲームで、ペアを作ります。ゲームを楽しみながら、全員がペアを見つけることができました。ペアができたところで、先生が「たまご、たまご、何がでるかな、〇〇だ」と言って、子どもたちは、その動物の動きをまねます。「へび」だと床にうつ伏せになり動いたり、「タコ」だと身体全体をくねくねさせたりして動物に変身していました。

ここで、先生が今日のめあて「いろいろな動物にへんしんして、全身を使っておどろう」を示して、動物カルタを始めました。葉っぱの絵が描かれたカードの裏には、動物の写真があります。ペアで移動して、めくったカードの動物に変身して踊りながら、次のカードの所へ行きます。「サイ」のカードをめくった子は、しばらく考えてから頭の左右に指を1本ずつ立てて、ゆっくりと動き出しました。「ワニ」のカードをめくった子は、腹ばいになって両手足を動かして進みました。どの子も、動物の特徴的な動きを考え出して、思い思いに動いていました。中には、激しく動いたのか「疲れた」とつぶやく子もいました。

動物カルタでいろんな動きを考えたので、今度は、二グループに分かれ、好きな動物に変身して動きを見せ合いました。「ペンギンみたいところが上手」「カエルになってジャンプが上手」などと友達の上手なところを、たくさん見つけることができました。授業の感想の発表からも、よく動きながら、みんなで動物のまねを楽しくできたことがうかがえました。



リズムに合わせて踊る



動物カルタ



動物の動きをまねる



友達の良いところを見つける



授業のふりかえり